



2011年12月22日発行  
通算 第105号

## 会員だより 新年号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり  
〒144-0051 大田区西蒲田 7-24-7-203  
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp  
<http://hanamidori.sakura.ne.jp/>



新年号ということで..



# 新年あけまして おめでとうございます

2012年が皆さまにとって  
笑顔あふれる一年でありますように！



## 第9回環境フォーラム「こんなまちに暮らしたい」 2012年3月10日(土)アブリコ展示室にて開催！

～みどり(植物)をツールに人と人がつながるまちづくりを～

11/28に、環境保全課、昨年度の参加協力団体と共に行われた「キックオフミーティング」(テーマ検討会)で、今年度の環境フォーラムも「こんな街に暮らしたい」をテーマとして開催することとなりました。会員はもとより参加団体の方々とともに作り上げる、年度末の一大イベント、いよいよ始動です！

今回で9回目を迎える環境フォーラムは、初回から大田区環境保全課との共催事業として行ってきました。第6回からアブリコ展示室に会場を移してから、区内外でみどりと環境に関する活動を行う団体及び企業による展示とシンポジウムを併催する形をとっています。シンポジウムでは、環境やまちづくりの専門家をお呼びしての基調講演、先駆的事例の紹介や意見交換などを行い、私たちが暮らす大田区が、今後どのようなことが望ましいかを、一緒に考えてきました。その成果として、昨年作成された「大田区みどりの基本計画」には一昨年のシンポジウムで提案していた「安全緑地」が盛り込まれ、今後その推進が期待されています。

今年度は、大田区で環境基本計画を策定中ということもあり、緑の基本計画と合わせて総合的に大田区の自然、環境における現状と未来について、島田正文氏(日本大学短期大学部生物資源学科教授)に基調講演をしていただくことが決まりました。

さて、今回のフォーラム実施に際して「まず自分たちの目で大田区を知りたい」というキックオフミーティングでの声を受けて「大田区魅力発見！まち歩き」を計画しました。これは実にいい提案！ 私たちは日ごろ、自分が暮らすまちの姿を、案外見過ごしているものです。ぜひこの機会を利用して、大田区のいいところを見つけて、「こんなまちに暮らしたい」をみんなで一緒に考えるチャンスにいきましょう。(内田秀子)



### お知らせ 大田区魅力発見！まち歩き 開催！！

- ◆ 1月16日(月) 大田区の流れる呑川に沿って歩いてみよう！  
13時大岡山駅改札(正面口)集合～16時西蒲田周辺解散予定。歩きやすい服装と靴で！
- ◆ 2月13日(月) 現在内容検討中

# 12月活動の様子をご報告します♪

## 区民農園オープンデー:11月27日(日)

9:30 フェンスに張り付いたサツマイモのツルを引っ剥がして芋ほりの準備。早目に来た利用者のお孫さんも、お手伝い。

10:00 園内の草取りでウォーミングアップ

さて、今年のサツマイモの出来はどうか？ 固唾をのんで見守る中で、最初に掘り出した芋の大きさにみんな大歓声！



参加した子どもたちも、だんだん手慣れてきて、次々掘り出し、30分で100個くらいのサツマイモを掘り出す事ができました。次に見本畑の大根、カブ、ショウガ、落花生も収穫。花が土に潜って実を付けた落花生の姿に大人も子どもも驚くやら感心するやら…

早速その場で蒸かしたサツマイモと、採ったばかりの品川カブと金町コカブの塩昆布和え、生落花生の塩ゆで。どれも「美味しいね〜」。大人14名子ども5名、農園で採りたての野菜を口に頬張って大喜び。採った野菜をその場で食べられる楽しさが農園オープンデーのだいご味です。次回、春のオープンデーは何が採れるかな？(内田秀子)



収穫祭でのトークショー「大田の農・昔がたり」では六丁目区民農園の地主さんでもある城下さんにお話ししていただきました。



## ガーデニング基礎セミナー「愛おしき虫たちよ」

:11月29日(火)、12月6日(火)

第5回目(11/29)と第6回目(12/6)は当会が大変お世話になっている藤東造園建設(株)の顧問で樹木医の、神田多さんに講師をお願いしました。

テーマは11/29は「害虫?益虫?」、12/6は「植物が病気になる」でした。「害虫?益虫?」では講義を聞けば聞くほど虫も頑張っているなあとも虫を愛おしくなりました。しかし、害虫をそのままにしておくこともできないので最近はIPM(総合的病害虫管理)という考え方で防除しているそうです。IPMというのは農業でバツサリ害虫を退治するのではなく、病害虫の発生しにくい環境づくり、器具や資材で病害虫を防ぐ、天敵の利用、必要最小限の農薬利用等を組み合わせて、病害虫の密度を経済被害が生じるレベル以下に抑えるという手法で、害虫と共存するという考え方です。害虫はほんの少し位いてもいいと思うとなんだか気が楽になり、これなら私もできると思いました。

(阿部敏章)

## 「第2回区民参加の収穫祭」:12月4日(日)

12月4日大田区産業プラザPiO大展示室で「第63回野菜と花の品評会」と同時に開催されました。

区から企画運営を委託されたもので、3つの「ミニ講座」と「調理デモ&試食」、農業関連のパネルや区民農園で取れた野菜の展示、花苗の配布、そして今回は区内農家の方の昔がたり「トークショー」など豊富な内容で行われました。各コーナーは立ち見ができるほど好評。20名の会員は新たな発見を楽しみながら、各コーナーの進行や来場者へハーブティーの配布など運営に参加しました。最後に花苗と、区民農園でとても立派に育った新鮮野菜をいただいて、大きな収穫にホクホク顔で帰りました。(荻野博子)



## お知らせ

平成23年度 地域力応援基金助成事業（ジャンプアップ助成）  
テーマ「誰もがみどりを育み楽しめる交流の場づくり」  
～平和の森公園（旧緑の展示室）を拠点とした「好縁」づくり～

7月、地域振興課区民協働担当が公募していた、上記タイトルの「地域力応援基金 ジャンプアップ助成事業」に応募しました。応募に際しては、会員だよりにて公募したメンバーで企画立案をし、書類審査通過ののち、10月の公開プレゼンテーションを経て、このたび提案した事業内容にて、採択されました。

来年度4月より、1年間を通しての、平和の森公園での活動が始まります。

平和の森公園の旧緑の展示室は長く閉鎖されていたのですが、この1月から改修工事が行われ、きれいに生まれ変わります！ 4月には、テーマにあります「みどりを介した交流の場」としてオープンします。

周辺地域の商店会や自治会、様々な区民活動団体との連携も、積極的に図っていきます。

平和の森公園は、会の設立当初より活動を続けているフィールドですし、当会が目指していた「みどりの拠点」づくりとしての事業でもあります。ぜひ、多くの会員のみなさまとともに盛り上げたく、3月には事業説明会などを開催していく予定ですので、ふるってご参加ください。



## 新年会員交流会を開催いたします！

今年も新年会を下記の通り行います。

ぜひ多くの会員の皆さんにご参加いただき、会員相互の交流はもちろん、直接顔を合せてさまざまにご意見をいただける場とも考えております。皆さま、お誘いあわせの上、ご参加ください。準備の都合上、参加申込については、活動アンケートにてご連絡をよろしくお願いいたします。

★日時：2012年1月18日（水）  
13:00～16:00

★会場：大田区消費者生活センター内  
区民活動支援施設蒲田 mics おおた  
（JR 蒲田駅東口 徒歩3分）

★会費：1,500円（当日徴収いたします）

## ありがとう！のご報告

馬込の光和花園さんより、パンジー・ピオラの大変立派な苗を、700株ほどご寄附いただきました。大切に活用させていただきます！

## 募集中

## 第11回 エコフェスタワンダーランド

2月19日（日）10:00～

今年は楽しく「押し葉・押し花を使った額づくり」をやります。会員だより11月号で押し葉・押し花作成の協力をお願いしていましたが、参考までに別紙「押し葉・押し花の作り方」を同封します。作成した押し葉・押し花は1/27（金）より蒲田事務所に届けてください。

### \*準備会および当日の スタッフを大募集しています\*

- ①事前準備スタッフ：2/2（木）13:00～  
社協4F 第2会議室  
当日の打合せ&ダンボールの額縁づくりを行います。
- ②当日スタッフ：2/19（日）9:00集合  
小池小学校（東急池上線洗足池駅  
下車徒歩約5分程度の所です。）  
（イベント担当：堀崎）



<今月の同封物> ◆活動アンケート ◆せせらぎセミナーチラシ ◆大森南圃場日直・当番表（圃場活動登録者）  
◆押し葉・押し花の作り方 ◆やっぱりみどり大好き 第22号 ◆講演会チラシ